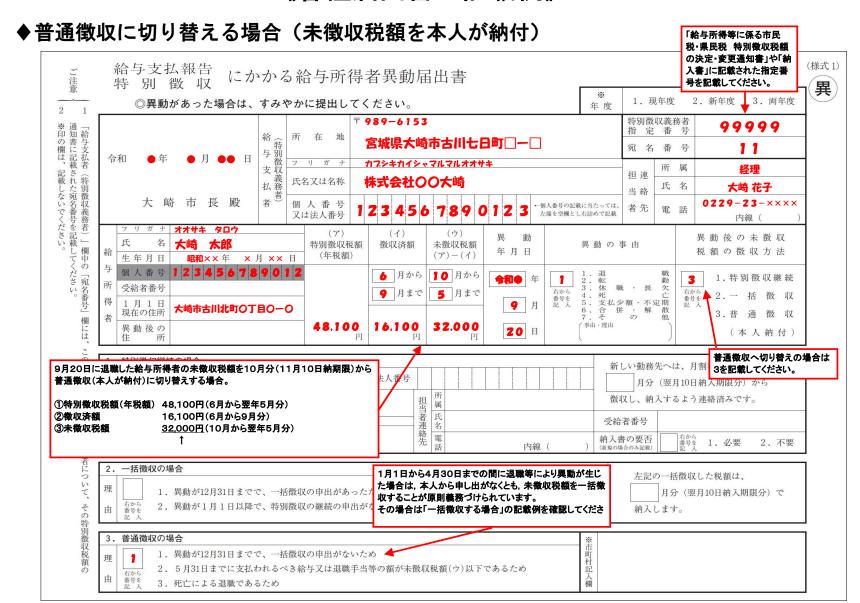
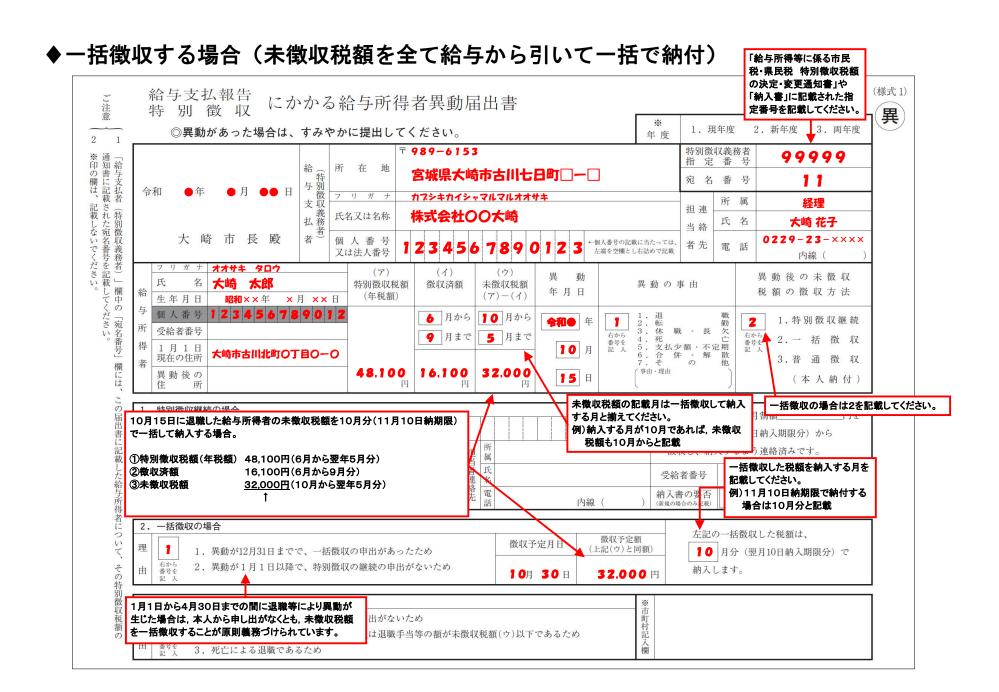
《各種届出書の記載例》





◆特別徴収を継続する場合(未徴収税額を新しい勤務先で引き続き特別徴収)

1	は、すみやかに提出して	. くたさい。 F 989-6153	年度	1. 現年度 特別徵収義務者	2. 新年度 3. 両年度
			1	指定番号	99999
 令和 ●年 ●月 ●●	給 (特別	宮城県大崎市古川七日町□−□		宛 名 番 号	11
	支収 大名又は名称	カスシキカイシャマルマルオオサキ 株式会社OO大崎		担連所属	経理
	仏 務	本の数性のの人間		当絡 氏 名	大崎 花子
令和 ● 年 ● 月 ● ● 大 崎 市 長 屋 大 崎 市 長 屋 大 崎 大 歩	者 個人番号 Zは法人番号	1234567890123	個人番号の記載に当たっては、 左端を空欄とし右詰めで記載	者先 電 話	0229-23- ××× 内線()
フリガナ オオサキ タロウ 氏 名 大崎 大郎	())	(イ) (ウ) 異動			異動後の未徴収
氏 名 大崎 太郎 生年月日 昭和××年 与 個人番号 1 2 3 4 5 6 受給者番号 1 月 1 日 大崎市古川北町 東在の住所 大崎市古川北町	×月××日 特別徴収税額 (年税額)	額 徴収済額 未徴収税額 年月日	異動の	事 由	税額の徴収方法
与 個人番号 123456	789012	6 月から 10 月から 令和● 年	1. 退2. 転3. 休 箱	職	1.特別徴収継続
受給者番号		9 月まで 5 月まで	47 10 10	战 · 長 欠 占	から 2.一 括 徴 収
- 得 1 月 1 日 明在の住所 大崎市古川北野		9 月	6. 合 ft 7. そ	レ額・不定期 ・ 解 の 他	3.普通 徵 収
異動後の住所	48.100	四 16.100 32.000 20 日	事由·理由		特別徴収継続の場合は1
1. 特別徴収継続の場合	·		, and the second	しい勤務先へは、	
特別徵収義務者 新 集 指 定 番 号 888	388 新規	法人番号 987654321	0 9 8 7		日納入期限分)から
に し別 〒 987-130	·· • • • • • • • • • • • • • • • • • •	担属人事課		収し、納入するよ	
- N	松山千石字広田〇〇	世 当者 連絡 発 の229-55-26	水 受給	者番号	2345-9999
先者 氏名又は名称 〇〇木	公山株式会社	名 電 0229-55-× 内続	××× 納入	書の要否 場合のみ記載) 右が 番号	5 1. 必要 2. 不要
い勤務先の会社同士で、徴収			() (新規の	前台の水記載) 記	λ
務先で開始するか等を連絡・調	新しい勤務先の大崎市を記載してください。過	キャウィーナ 然中子学日日	14V H X T 7 7 E 20	新しい勤務先と課 額を記載してくだ	整した後に,特別徴収の開
別徴収を継続ではなく普通徴収	崎市で特別徴収したこ	ことがなければ	-1100	給与計算の関係	等で開始月が遅くなる場合(
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	「新規」を〇で囲んでく	月 日	円	で徴収済だが、親は、開始月のみ間	fしい勤務先では11月分から 記載してください。
別 収収 税額 理 1. 異動が12月31日			× ×	後日税務課から	毎月徴収する税額を記載した